

【参考資料】

以下、今年度支援する 10 チームの詳細です。

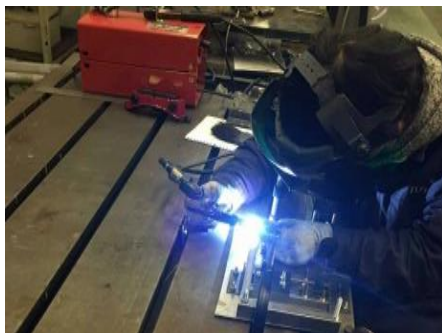
東北大学フォーミュラチーム TUFT

・EV（電気自動車）クラス

2013 年の第 11 回大会から 5 年連続で EV クラスに出場しています。昨年の第 15 回大会では EV クラスで 3 位入賞しました。今大会はマシンの旋回性能を向上させ、動的審査全種目での完走、優勝を目指します。今年度は新入生 7 名を迎え、計 17 名で活動しています。

チーム web サイト：<http://tuftev.web.fc2.com/>

Twitter アカウント：[@tuft_ev](https://twitter.com/tuft_ev)



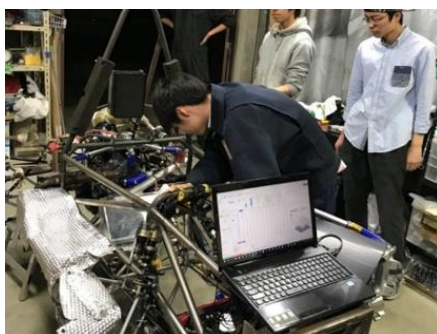
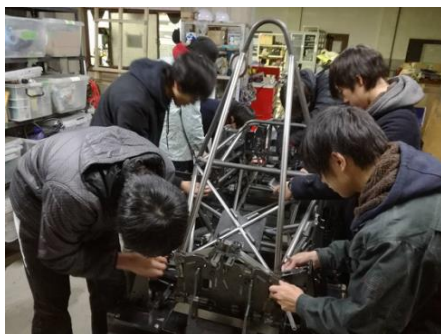
茨城大学 Formula-SAE 部 IUR

・ICV（ガソリンエンジン）クラス

2004 年にチームが発足してから今年で 14 年目を迎えます。昨年の第 15 回大会では総合 21 位、2 年連続のベストエアロ賞受賞という結果でした。今大会はエンジントルクなどの力（Force）や整備性（Function）を最適化した車両を目指し総合優勝を狙います。今年度は新入生を含めて計 16 名で臨みます。

チーム web サイト：<http://www.iur-family.com/>

facebook アカウント：[IUR-Ibaraki University Racing](https://www.facebook.com/IUR-Ibaraki University Racing)



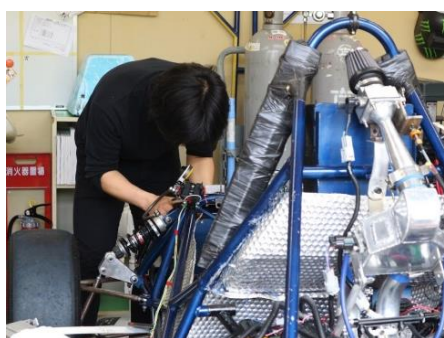
千葉工業大学 FCIT Racing Team

・ICV (ガソリンエンジン) クラス

もともとは研究室からのスタートでしたが、研究室の閉鎖後 2012 年に新生チームが発足しました。昨年の大会では初の動的審査全種目出場を果たしました。今大会では全種目の完走を目指します。今年度は新入生を含めて計 17 名で臨みます。

チーム web サイト : <http://fcitr079.wixsite.com/fcit-r>

twitter アカウント : [@FCITRacingTeam](https://twitter.com/FCITRacingTeam)



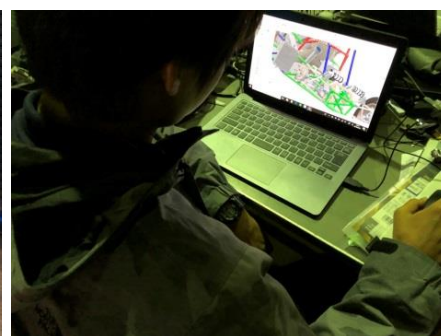
日本大学生産工学部 CIT Racing Team

・ICV (ガソリンエンジン) クラス

昨年度はその前の年よりも静的審査で大きく点数を伸ばしました。動的審査でステアリングトラブルがありましたが、2 年連続でエンデュランスという約 20km のコースを走行する種目の完走を果たしました。今大会はドライバー中心の設計を行い、静的審査動的審査全種目の完遂を目指します。今年度は新入生を含めて計 21 名で臨みます。

チーム web サイト : <https://citracingteam.wixsite.com/cit-racing>

twitter アカウント : [@CIT_Racing_Team](https://twitter.com/CIT_Racing_Team)



成蹊大学 SEIKEI EV Racing

・EV（電気自動車）クラス

2017 年にシステムデザイン学科卒業研究の一環としての活動が終了し、昨年 10 月に 1 年生がメインとなってチームを立ち上げました。2019 年開催の大会への EV クラスの参戦を目指し、現在車両制作にあっています。今年度は新入生を含めて計 27 名で活動しています。

チーム web サイト : <https://seikeiformula.wixsite.com/seikeievrcing>

twitter アカウント : [@seikei_formula](https://twitter.com/seikei_formula)



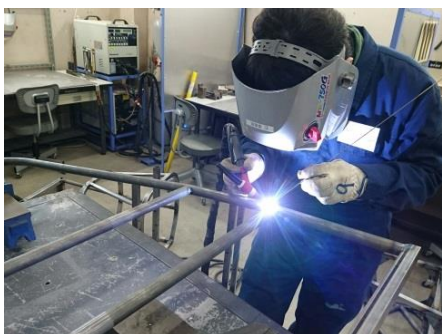
山梨大学 学生フォーミュラ部

・ICV（ガソリンエンジン）クラス

2007 年に大会に初参戦し、今年で 12 回目の大会出場です。昨年は 2 年連続となる全種目完走・完遂を果たし総合 33 位となりました。「Man Machine Communication」をメインコンセプトに、今大会は歴代最高の総合 12 位を上回るトップ 10 入りを目標に掲げています。今年度は新入生を含めて計 20 名で臨みます。

チーム web サイト : <https://yamanashi-formula.wixsite.com/yfrjsae>

twitter アカウント : [@YFRjsae](https://twitter.com/YFRjsae)



福井大学フォーミュラカー製作プロジェクト FRC

・ICV（ガソリンエンジン）クラス

2006 年第 4 回大会から出場しており、今年で参戦 13 年目のチームです。昨年はほとんどの種目で得点・順位を向上させ、過去最高である総合 14 位という成績をおさめました。今大会は“Plesure With Formula”をマシンコンセプトとし、総合 10 位以内を目指します。今年度は新入生を含めて計 24 名で臨みます。

チーム web サイト：<https://fukui-frc.jimdo.com/>

twitter アカウント：[@frcfukui](https://twitter.com/frcfukui)



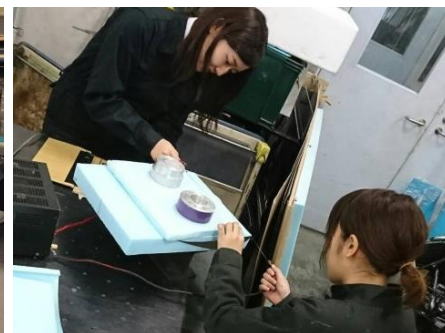
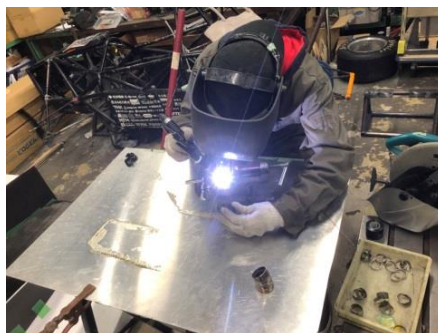
名古屋工業大学フォーミュラプロジェクト N.I.T.

・ICV（ガソリンエンジン）クラス

2002 年から活動をしている歴史あるチームで、2003 年に始まった第 1 回学生フォーミュラ大会から出場しています。昨年度は 3 年連続の総合 3 位、さらに動的審査では総合 1 位を獲得しました。今大会は総合優勝を狙うべく活動を行っています。今年度は新入生を含めて計 27 名で臨みます。

チーム web サイト：<http://www.qitc.nitech.ac.jp/formula/>

twitter アカウント：[@NIT_Formula](https://twitter.com/NIT_Formula)



大阪大学フォーミュラレーシングクラブ OFRAC

・ICV（ガソリンエンジン）クラス

2003 年に初めて大会に出場しました。昨年度は例年よりも早いシェイクダウン（完成車のテスト走行）したマネジメント力を生かし、2 年連続総合 13 位をおさめました。今大会は静的審査、動的審査で明確な目標点数を設定し、入賞を目指します。今年度は新入生を含めて計 31 名で臨みます。

チーム web サイト：<http://ofrac.net/index.html>

twitter アカウント：[@ofrac_FSAE](https://twitter.com/ofrac_FSAE)



九州大学フォーミュラプロジェクトチーム 9F

・ICV（ガソリンエンジン）クラス

2013 年に 6 名のメンバーから活動を開始し、2016 年の第 14 回大会に初出場しました。昨年度の大会は総合 79 位という結果でしたが、車検にはすべて合格しました。今大会は初年度からの悲願である「全種目完走」を目標に掲げ、「Simple」をコンセプトにマシンの設計・製作に臨みます。現在は女子部員、留学生など多彩なメンバー 12 名で活動しています。

チーム web サイト：<http://kyushu-univformula9f.wixsite.com/9formula>

Twitter アカウント：[@kyudai_formula](https://twitter.com/kyudai_formula)

